

平成21年度

第56回通常総会資料

平成21年5月15日

於：大宮ソニックシティ

社団法人日本実験動物学会

第56回日本実験動物学会通常総会式次第

一、開会

一、議長選出

一、議事録署名人選出

一、理事長挨拶

一、議事

第1号議案 平成20年度事業報告

第2号議案 平成20年度収支決算報告ならびに監査報告

第3号議案 平成21年度事業計画（案）

第4号議案 平成21年度収支予算（案）

第5号議案 名誉会員の推薦

一、第57回総会長挨拶

一、第56回総会長挨拶

一、閉会

平成20年度事業報告

(平成20年4月1日—平成21年3月31日)

I. 会員数 (平成21年3月31日)

(1) 名誉会員		4名
(2) 正会員		
平成20年3月31日会員数		1,353名
平成20年度新入会員数		90名
平成20年度退会者数		57名
内訳	希望退会者	57名
	物故者	0名
正会員現在数		1,386名 (33名増)
(3) 維持会員		
平成20年3月31日維持会員数		107社
平成20年度入会社数		0社
平成20年度退会社数		4社
維持会員現在数		103社 (4社減)

II. 機関誌送本および販売数 (各号につき)

(1) 送本数	会員区分	送本数
	国内	
	名誉会員	4冊
	正会員	1,099冊
	維持会員	265冊
	国外	
	正会員	7冊
	小計	1,375冊
(2) 販売数		38冊
(3) 贈呈数	箇所数	送本数
	国内	10冊
	国外	55冊
	小計	65冊
	合計機関誌送本数	1,478冊
(4) その他		

機関誌を広告代理店に提供、バックナンバーとして販売。残部は在庫。

III. 第55回通常総会

開催年月日：平成20年5月15日

開催場所：仙台国際センター

IV. 理事会、評議員会

(1) 理事会 2回開催

① 定例 開催年月日：平成20年5月14日

開催場所：タワーホール船堀

② 定例 開催年月日：平成20年12月2日

開催場所：タワーホール船堀

(2) 評議員会 1回開催

開催年月日：平成20年5月14日

開催場所：タワーホール船堀

V. 定期学術集会の開催

第55回日本実験動物学会総会を下記のとおり開催した。

会期：平成20年5月15日(木)～17日(土)

会場：仙台国際センター

会長：笠井 憲雪(東北大学大学院医学系研究科附属動物実験施設)

参加者：1,311名

VI. 定期刊行物の発行

「Experimental Animals」および「実験動物ニュース」を下記のとおり発行し、会員に配布した。

発行年月日	巻	号	備考
平成20年4月1日	57	2	一部収益事業
平成20年4月1日	57	3(サプリメント号)	〃
平成20年7月1日	57	4	〃
平成20年10月1日	57	5	〃
平成21年1月1日	58	1	〃

VII. 研究の奨励、業績の表彰

(1) 第20回学会賞受賞者を表彰した。

1) 功労賞(1名)

長 文昭

2) 2007年 Experimental Animals 最優秀論文賞

森 政之、澤下仁子、樋口京一：

「実験用ラットにおける *Lss* 遺伝子の機能的多型」

(2) 2007年日本実験動物学会国際賞を表彰した。

・受賞者 (8名)

マレーシア : Goh Yong-Meng
シンガポール : Jason So Villano
インド : MJ Jelald Mahesh Kumar
タイ : Wilai Thongdeejaroen
中国 : Yuyuan Ma
フィリピン : Mark Pierre S. Dimamay
台湾 : Li Chao-Chin
韓国 : Seung Hyeok Seok

(3) 第21回学会賞受賞者を選出した。

1) 功労賞 (1名)

豊田 裕

2) 安東・田嶋賞 (1名)

松本耕三：

「ラットの先駆的遺伝子マーカー開発と疾患モデルラットの遺伝解析研究」

3) 奨励賞 (2名)

越後貫成美：

「実験動物を用いた顕微授精技術の応用」

林元展人：

「*Pasteurella pneumotropica* および *Bordetella hinzii* の実験動物に対する病原性と
その検査法に関する研究」

4) 2008年 Experimental Animals 最優秀論文賞

松井謙一、太田 毅、小田知洋、笹瀬智彦、上田順久、美谷島克宏、益山 拓、
篠原雅巳、松下睦佳：

「SDT (Spontaneously Diabetic Torii) fatty ラットにおける糖尿病性合併症」

(4) 2008年日本実験動物学会国際賞の選考を行った。

・受賞者 (5名)

シンガポール : Keefe Chng
タイ : Shutipen Buranasinsup
中国 : Jialin Liu
フィリピン : Plebeian B Medina
台湾 : Yu-Chung Chang

VIII. 名誉会員の推薦

「名誉会員推薦に関する細則」に基づき、理事会は今道友則先生、菅野 茂先生を名誉会員候補者として総会に発議することを議決した。

IX. 研究・調査活動

編集委員会、学術集会委員会、財務特別委員会、疾患モデル委員会、国際交流委員会、広報委員会、動物福祉・倫理委員会、定款・細則・規程等検討委員会、マウス・ラット感染対策委員会、教育・研修ワーキンググループ、学会誌刷新検討ワーキンググループを設置し、活動を行った。

X. 関連学協会との連携

- (1) 日本学術会議の活動に協力した。
- (2) 社団法人日本実験動物協会、日本実験動物技術者協会、日本実験動物環境研究会およびその他の国内外関連学会・協会の活動に協力した。
- (3) 国際実験動物科学会議 (ICLAS) の事業に協力した。
- (4) アジア実験動物学会連合 (AFLAS) の事業に協力した。
- (5) 米国実験動物学会 (AALAS) など、海外関連学協会との学術・情報交流をした。
- (6) 国立大学法人動物実験施設協議会、公私立大学実験動物施設協議会等の活動に協力した。
- (7) 財団法人実験動物中央研究所 ICLAS モニタリングセンターの活動に協力した。

XI. その他

- (1) 機関誌投稿論文の受付および査読審査を電子化した。(編集委員会担当)
- (2) 第1回疾患モデルシンポジウムを開催した。(疾患モデル委員会担当)
- (3) 平成20年度維持会員懇談会を実施した。(財務特別委員会担当)
- (4) 第55回総会期間中に4つのLASセミナーを開催した。(教育・研修ワーキンググループ担当)
 - ① 遺伝子改変動物の命名規約
 - ② 微生物モニタリング
 - ③ 胚と精子の凍結保存
 - ④ 実験小動物の麻酔の基礎と応用
- (5) 公益法人化について検討した。

貸借対照表

平成21年3月31日現在

社団法人 日本実験動物学会

(単位：円)

科 目	金 額		
	当年度	前年度	増減
I. 資産の部			
1. 流動資産			
現金・預金	3,766,174	10,863,812	-7,097,638
立替金	294	527	-233
未収会費	23,200	8,000	15,200
未収入金	3,748,048	1,816,532	1,931,516
前払費用	2,650,000	2,748,852	-98,852
流動資産合計	10,187,716	15,437,723	-5,250,007
2. 固定資産			
(1) 基本財産			
定期預金	25,000,000	25,000,000	0
基本財産合計	25,000,000	25,000,000	0
(2) 特定資産			
学会賞基金引当預金	17,564,638	17,535,092	29,546
特別集会資金	7,895,784	7,020,078	875,706
アジア基金預金	1,911,950	2,707,395	-795,445
関口基金預金	3,145,602	3,640,655	-495,053
退職給付引当資産	1,001,470	1,000,000	1,470
特定資産合計	31,519,444	31,903,220	-383,776
(3) その他固定資産			
什器備品	66,943	167,561	-100,618
敷金	300,000	300,000	0
その他固定資産合計	366,943	467,561	-100,618
固定資産合計	56,886,387	57,370,781	-484,394
資産合計	67,074,103	72,808,504	-5,734,401
II. 負債の部			
1. 流動負債			
未払費用	1,410,974	245,427	1,165,547
前受会費	362,000	7,112,000	-6,750,000
預り金	44,807	26,356	18,451
流動負債合計	1,817,781	7,383,783	-5,566,002
2. 固定負債			
退職給付引当金	1,000,000	1,000,000	0
固定負債合計	1,000,000	1,000,000	0
負債合計	2,817,781	8,383,783	-5,566,002
III. 正味財産の部			
1. 指定正味財産			
指定正味財産合計	0	0	0
(うち基本財産への充当額)	(0)	(0)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(0)	(0)	(0)
2. 一般正味財産			
(うち基本財産への充当額)	(25,000,000)	(25,000,000)	(0)
(うち特定資産への充当額)	(30,519,444)	(30,903,220)	(-383,776)
正味財産合計	64,256,322	64,424,721	-168,399
負債及び正味財産合計	67,074,103	72,808,504	-5,734,401

正味財産増減計算書

(自 平成20年4月1日 至 平成21年3月31日)

社団法人 日本実験動物学会

(単位：円)

科 目	当年度	前年度	増減
I. 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	100,000	100,273	-273
基本財産受取利息	100,000	100,273	-273
② 特定預金運用益	57,375	60,746	-3,371
特定預金受取利息	57,375	60,746	-3,371
③ 受取入会金	162,000	322,000	-160,000
受取入会金	162,000	322,000	-160,000
④ 受取会費	17,756,000	20,291,000	-2,535,000
正会員受取会費	10,766,000	13,051,000	-2,285,000
維持会員受取会費	6,990,000	7,240,000	-250,000
⑤ 事業収益	41,242,405	34,862,025	6,380,380
機関誌販売事業収益	1,209,300	985,200	224,100
機関誌広告収益	2,296,875	2,407,125	-110,250
機関誌著者負担金収益	2,395,999	1,134,500	1,261,499
総会開催事業参加費収益	9,721,000	8,678,000	1,043,000
総会開催事業関連費収益	25,139,231	21,140,200	3,999,031
技術講習会等事業収益	480,000	517,000	-37,000
⑥ 雑収益	72,586	62,346	10,240
受取利息	3,629	4,377	-748
雑収益	68,957	57,969	10,988
経常収益計	59,390,366	55,698,390	3,691,976
(2) 経常費用			
① 機関誌発行事業費	9,368,614	8,964,577	404,037
編集費	2,183,475	1,566,600	616,875
印刷費	6,049,116	6,044,124	4,992
発送費	1,136,023	1,353,853	-217,830
② 総会開催事業費	34,194,239	32,062,774	2,131,465
総会開催費	32,922,361	32,062,774	859,587
第55回大会協賛金支出経費	714,822	0	714,822
疾患モデルラボシム開催経費	557,056	0	557,056
③ その他事業費	3,553,110	5,459,489	-1,906,379
委員会・ワーキンググループ等経費	2,660,258	3,986,781	-1,326,523
学会賞経費	0	100,000	-100,000
国際賞経費	800,000	400,000	400,000
関連国際学会分担金 ICLAS	92,852	99,772	-6,920
関連国際学会分担金 AFLAS	0	234,960	-234,960
役員選挙経費	0	637,976	-637,976
海外派遣支援費	0	0	0
④ 管理費	9,902,164	9,047,081	855,083
給料手当	3,470,375	3,579,536	-109,161
法定福利費	481,510	480,207	1,303
事務費	1,559,909	1,263,983	295,926
旅費・交通費	1,177,280	659,560	517,720
通信費	622,951	665,580	-42,629
会議費	197,685	117,069	80,616
事務所賃借料	1,950,000	1,800,000	150,000
租税公課	131,836	202,600	-70,764
公認会計士監査費用	210,000	210,000	0
減価償却費	100,618	68,546	32,072
雑費	0	0	0
⑤ その他の支出	2,540,638	3,077,424	-536,786
業務委託費	2,540,638	2,077,424	463,214
退職給付費用	0	1,000,000	-1,000,000
経常費用計	59,558,765	58,611,345	947,420
当期経常増減額	-168,399	-2,912,955	2,744,556
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
① 疾患モデル学会移行金	0	1,797,532	-1,797,532
経常外収益計	0	1,797,532	-1,797,532
(2) 経常外費用			
① 固定資産売却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	1,797,532	-1,797,532
当期一般正味財産増減額	-168,399	-1,115,423	947,024
一般正味財産期首残高	64,424,721	65,540,144	-1,115,423
一般正味財産期末残高	64,256,322	64,424,721	-168,399
II. 指定正味財産増減の部			
① 受取補助金等	0	0	0
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III. 正味財産期末残高	64,256,322	64,424,721	-168,399

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 固定資産の減価償却の方法
固定資産の減価償却については、定額法にて行っている。
- (2) 引当金の計上基準
退職給付引当金
期末退職給与の自己都合要支給額に相当する金額を計上している。
- (3) 消費税等の会計処理
消費税及び地方消費税の会計処理は、税込方式によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基 本 財 産				
定期預金	25,000,000	0	0	25,000,000
小 計	25,000,000	0	0	25,000,000
特 定 資 産				
学会賞基金引当預金	17,535,092	29,546	0	17,564,638
特別集会資金	7,020,078	1,820,742	945,036	7,895,784
アジア基金預金	2,707,395	4,555	800,000	1,911,950
関口基金預金	3,640,655	4,947	500,000	3,145,602
退職給付引当資産	1,000,000	1,470	0	1,001,470
小 計	31,903,220	1,861,260	2,245,036	31,519,444
合 計	56,903,220	1,861,260	2,245,036	56,519,444

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	当期末残高	(うち指定正味財 産からの充当額)	(うち一般正味財 産からの充当額)	(うち負債に対 応する額)
基 本 財 産				
定期預金	25,000,000	-	(25,000,000)	-
小 計	25,000,000	-	(25,000,000)	-
特 定 資 産				
学会賞基金引当預金	17,564,638	-	(17,564,638)	-
特別集会資金	7,895,784	-	(7,895,784)	-
アジア基金預金	1,911,950	-	(1,911,950)	-
関口基金預金	3,145,602	-	(3,145,602)	-
退職給付引当資産	1,001,470	-	(1,470)	(1,000,000)
小 計	31,519,444	-	(30,519,444)	(1,000,000)
合 計	56,519,444	-	(55,519,444)	(1,000,000)

4. 担保に供している資産及び保証債務はない。

5. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次の通りである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
什 器 備 品	447,195	380,252	66,943
合 計	447,195	380,252	66,943

財 産 目 録

平成21年3月31日現在

社団法人 日本実験動物学会

(単位：円)

科 目	金 額	金 額
I. 資産の部		
1. 流動資産		
現金預金		
現金	58,363	
普通預金		
みずほ銀行本郷支店	2,668,943	
三井住友銀行上野支店	236,006	
みずほ銀行本郷支店 会費入金口座	388,284	
郵便貯金		
ゆうちょ銀行	8,774	
ゆうちょ銀行 会費入金口座	405,804	
現金預金合計	3,766,174	
立替金 労働保険料	294	
未収会費	23,200	
未収入金 第55回大会	3,723,048	
入会金	25,000	
前払費用 第56回大会補助金他	2,650,000	
流動資産合計		10,187,716
2. 固定資産		
(1) 基本財産		
定期預金		
三井住友銀行上野支店	25,000,000	
基本財産合計	25,000,000	
(2) 特定資産		
学会賞基金引当預金		
みずほ銀行本郷支店 普通預金	17,564,638	
特別集会資金		
三菱東京UFJ銀行春日町支店 定期預金	1,537,911	
三菱東京UFJ銀行春日町支店 普通預金	6,357,873	
アジア基金預金		
みずほ銀行本郷支店 普通預金	1,911,950	
関口基金預金		
みずほ銀行本郷支店 普通預金	3,145,602	
退職給付引当資産		
みずほ銀行本郷支店 普通預金	1,001,470	
特定資産合計	31,519,444	
(3) その他固定資産		
什器備品 パソコン	66,943	
敷 金 赤門不動産	300,000	
その他固定資産合計	366,943	
固定資産合計		56,886,387
資産合計		67,074,103
II. 負債の部		
1. 流動負債		
未払費用 業務委託費他	1,410,974	
前受会費 平成21年度会費	362,000	
預り金 報酬源泉税他	44,807	
流動負債合計		1,817,781
2. 固定負債		
退職給付引当金	1,000,000	
固定負債合計		1,000,000
負債合計		2,817,781
正味財産		64,256,322

収支計算書

平成20年4月1日 から 平成21年3月31日まで

社団法人 日本実験動物学会
(単位:円)

科 目	予算額	決算額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	100,000	100,000	0	
②特定預金利子収入	60,000	57,375	2,625	
③入会金収入	200,000	162,000	38,000	
④会費収入	22,500,000	17,756,000	4,744,000	
正会員会費収入	15,000,000	10,766,000	4,234,000	
維持会員会費収入	7,500,000	6,990,000	510,000	
⑤事業収入	39,300,000	41,242,405	-1,942,405	
機関誌販売事業収入	1,000,000	1,209,300	-209,300	
機関誌広告収入	2,500,000	2,296,875	203,125	
機関誌著者負担金収入	1,200,000	2,395,999	-1,195,999	
総会参加費収入	11,000,000	9,721,000	1,279,000	
総会開催関連費等収入	23,000,000	25,139,231	-2,139,231	
技術講習会・維持会員懇談会参加費収入	600,000	480,000	120,000	
⑥雑収入	55,000	72,586	-17,586	
受取利息収入	5,000	3,629	1,371	
雑収入	50,000	68,957	-18,957	
事業活動収入計	62,215,000	59,390,366	2,824,634	
2. 事業活動支出				
①機関誌発行事業費支出	9,200,000	9,368,614	-168,614	
編集費支出	1,800,000	2,183,475	-383,475	
印刷費支出	6,000,000	6,049,116	-49,116	
発送費支出	1,400,000	1,136,023	263,977	
②総会開催事業費支出	30,500,000	34,194,239	-3,694,239	
総会開催費支出	30,000,000	32,922,361	-2,922,361	
第55回大会協賛金支出	0	714,822	-714,822	
疾患モデルシンポジウム開催経費支出	500,000	557,056	-57,056	
③その他事業費支出	9,000,000	3,553,110	5,446,890	
委員会・ワーキンググループ等経費支出	7,000,000	2,660,258	4,339,742	
学会賞経費支出	300,000	0	300,000	
国際賞経費支出	800,000	800,000	0	
関連国際学会分担金支出 ICLAS	100,000	92,852	7,148	
関連国際学会分担金支出 AFLAS	300,000	0	300,000	
実験動物使用状況調査経費支出	500,000	0	500,000	
④管理費支出	9,920,000	9,801,546	118,454	
給料手当支出	3,700,000	3,470,375	229,625	
法定福利費支出	500,000	481,510	18,490	
事務費支出	1,500,000	1,559,909	-59,909	
旅費交通費支出	1,000,000	1,177,280	-177,280	
通信費支出	700,000	622,951	77,049	
会議費支出	300,000	197,685	102,315	
事務所賃借料支出	1,800,000	1,950,000	-150,000	
公認会計士監査費支出	210,000	210,000	0	
租税公課支出	210,000	131,836	78,164	
雑支出	0	0	0	
⑤その他の支出	3,200,000	2,540,638	659,362	
業務委託費支出	3,200,000	2,540,638	659,362	
事業活動支出計	61,820,000	59,458,147	2,361,853	
事業活動収支差額	395,000	-67,781	462,781	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
学会賞基金取崩収入	300,000	0	300,000	
アジア基金取崩収入	800,000	800,000	0	
特別集会資金取崩収入	1,000,000	945,036	54,964	
関口基金取崩収入	2,500,000	500,000	2,000,000	
投資活動収入計	4,600,000	2,245,036	2,354,964	
2. 投資活動支出				
学会賞基金引当預金支出	0	29,546	-29,546	
アジア基金預金支出	0	4,555	-4,555	
特別集会預金支出	1,797,532	1,820,742	-23,210	
関口基金預金支出	0	4,947	-4,947	
退職給付引当資産取得支出	0	1,470	-1,470	
投資活動支出計	1,797,532	1,861,260	-63,728	
投資活動収支差額	2,802,468	383,776	2,418,692	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	3,197,468	315,995	2,881,473	
前期繰越収支差額	8,053,940	8,053,940	0	
次期繰越収支差額	11,251,408	8,369,935	2,881,473	

収支計算書に対する注記

1. 資金の範囲

資金の範囲には、現金預金、立替金、未収会費、未収入金、前払費用、未払費用、前受会費、預り金を含めている。

なお、前期末及び当期末残高は、下記2に記載するとおりである。

2. 次期繰越収支差額に含まれる資産及び負債の内訳

(単位：円)

科 目	前期末残高	当期末残高
現 金 預 金	10,863,812	3,766,174
立 替 金	527	294
未 収 会 費	8,000	23,200
未 収 入 金	1,816,532	3,748,048
前 払 費 用	2,748,852	2,650,000
合 計	15,437,723	10,187,716
未 払 費 用	245,427	1,410,974
前 受 会 費	7,112,000	362,000
預 り 金	26,356	44,807
合 計	7,383,783	1,817,781
次期繰越収支差額	8,053,940	8,369,935

監 査 報 告 書

平成21年4月23日

社団法人日本実験学会

理事長 芹川 忠夫 殿

社団法人日本実験動物学会

監事

佐藤 博  印

監事

救野 進 

本法人定款第14条により社団法人日本実験動物学会平成20年度収支計算書並びに財産諸表を監査した結果、本法人の業務に照らし適正、妥当なものと認めます。

平成21年度事業計画（案）

（平成21年4月1日－平成22年3月31日）

I. 定期学術集会・総会の開催

第56回日本実験動物学会総会を下記のとおり開催する。

- 会 期 : 平成21年5月14日（木）～16日（土）
 会 場 : 大宮ソニックシティ
 会 長 : 岩倉洋一郎（東京大学医科学研究所ヒト疾患モデル研究センター）
 参加者 : 約1,000名を予定

II. 通常総会、理事会、評議員会の開催

通常総会（1回）、理事会（2回）、評議員会（1回）を開催する。

III. 定期刊行物の発行

機関誌「Experimental Animals」および「実験動物ニュース」を下記のとおり発行し、会員に配布する。

発行年月日	巻	号	備考
平成21年4月1日	58	2	一部収益事業
平成21年4月1日	58	3（サプリメント号）	〃
平成21年7月1日	58	4	〃
平成21年10月1日	58	5	〃
平成22年1月1日	59	1	〃

IV. 研究の奨励、業績の表彰

(1) 第21回学会賞受賞者を表彰する。

1) 功労賞（1名）

豊田 裕

2) 安東・田嶋賞（1名）

松本耕三：

「ラットの先駆的遺伝子マーカー開発と疾患モデルラットの遺伝解析研究」

3) 奨励賞（2名）

越後貫成美：

「実験動物を用いた顕微授精技術の応用」

林元展人：

「*Pasteurella pneumotropica* および *Bordetella hinzii* の実験動物に対する病原性とそ

の検査法に関する研究」

4) 2008年 Experimental Animals 最優秀論文賞

松井謙一、太田 毅、小田知洋、笹瀬智彦、上田順久、美谷島克宏、益山 拓、
篠原雅巳、松下睦佳：

「SDT (Spontaneously Diabetic Torii) fatty ラットにおける糖尿病性合併症」

(2) 2008年日本実験動物学会国際賞の表彰を行う。

・受賞者 (5名)

シンガポール : Keefe Chng
タイ : Shutipen Buranasinsup
中国 : Jialin Liu
フィリピン : Plebeian B Medina
台湾 : Yu-Chung Chang

(3) 第22回日本実験動物学会功労賞、安東・田嶋賞ならびに奨励賞の推薦受付、選考を行う。

(4) 2009年 Experimental Animals 最優秀論文賞の選考を行う。

(5) 2009年日本実験動物学会国際賞の選考を行う。

V. 役員 (平成22-23年度在任) の改選にかかわる諸事業

- (1) 会員名簿を作成する。
- (2) 理事候補者を選出する。

VI. 委員会等の活動

委員会、ワーキンググループを設置し、それぞれの目的に応じた活動を実施する。

- a. 編集委員会
- b. 学術集会委員会
- c. 財務特別委員会
- d. 疾患モデル委員会
- e. 国際交流委員会
- f. 広報委員会
- g. 動物福祉・倫理委員会
- h. 定款・細則・規程等検討委員会
- i. マウス・ラット感染対策委員会
- j. 教育・研修ワーキンググループ

VII. 関連学協会との連携

- (1) 日本学術会議の活動に協力する。

- (2) 社団法人日本実験動物協会、日本実験動物技術者協会、日本実験動物環境研究会およびその他の国内外関連学会・協会の活動に協力する。
- (3) 国際実験動物科学会議（ICLAS）における活動を継続する。
- (4) アジア実験動物学会連合（AFLAS）における活動を継続する。
- (5) 米国実験動物学会（AALAS）など、海外関連学協会との学術・情報交流を推進する。
- (6) 国立大学法人動物実験施設協議会、公私立大学実験動物施設協議会等との活動に協力する。
- (7) 財団法人実験動物中央研究所 ICLAS モニタリングセンターの活動に協力する。

VIII.その他

- (1) 平成 21 年度維持会員懇談会を実施する。(財務特別委員会担当)
- (2) 第 2 回疾患モデルシンポジウムを開催する。(疾患モデル委員会担当)
- (3) LAS セミナー等を開催する。(教育・研修ワーキンググループ担当)
- (4) 実験動物の使用状況に関する調査を行う。(常務理事会)
- (5) 公益法人化について検討する。

収支予算書

平成21年4月1日 から 平成22年3月31日まで

社団法人 日本実験動物学会
(単位:円)

科 目	予算額	前年度予算額	増減	備 考
I 事業活動収支の部				
1. 事業活動収入				
①基本財産運用収入	100,000	100,000	0	
②特定預金利子収入	60,000	60,000	0	
③入金収入	200,000	200,000	0	
④会費収入	23,500,000	22,500,000	1,000,000	
正会員会費収入	16,000,000	15,000,000	1,000,000	
維持会員会費収入	7,500,000	7,500,000	0	
⑤事業収入	33,300,000	39,300,000	-6,000,000	
機関誌販売事業収入	1,000,000	1,000,000	0	
機関誌広告収入	2,500,000	2,500,000	0	
機関誌著者負担金収入	1,200,000	1,200,000	0	
総会参加費収入	8,000,000	11,000,000	-3,000,000	
総会開催関連費等収入	20,000,000	23,000,000	-3,000,000	
技術講習会・維持会員懇談会参加費収入	600,000	600,000	0	
⑥雑収入	55,000	55,000	0	
受取利息収入	5,000	5,000	0	
雑収入	50,000	50,000	0	
事業活動収入計	57,215,000	62,215,000	-5,000,000	
2. 事業活動支出				
①機関誌発行事業費支出	9,200,000	9,200,000	0	
編集費支出	1,800,000	1,800,000	0	
印刷費支出	6,000,000	6,000,000	0	
発送費支出	1,400,000	1,400,000	0	
②学術集会開催事業費支出	24,500,000	30,500,000	-6,000,000	
大会開催費支出	24,000,000	30,000,000	-6,000,000	
疾患マシソンボジウム開催経費支出	500,000	500,000	0	
③その他事業費支出	9,613,650	9,000,000	613,650	
委員会・ワーキンググループ等経費支出	5,000,000	7,000,000	-2,000,000	
学会賞経費支出	300,000	300,000	0	
国際賞経費支出	500,000	800,000	-300,000	
関連国際学会分担金支出 ICLAS	100,000	100,000	0	
関連国際学会分担金支出 AFLAS	600,000	300,000	300,000	
役員選挙経費支出	500,000	0	500,000	
実験動物使用状況調査経費支出	500,000	500,000	0	
実験動物倫理出版費支出	2,113,650	0	2,113,650	
④管理費支出	9,920,000	9,920,000	0	
給料手当支出	3,700,000	3,700,000	0	
法定福利費支出	500,000	500,000	0	
事務費支出	1,500,000	1,500,000	0	
旅費交通費支出	1,000,000	1,000,000	0	
通信費支出	700,000	700,000	0	
会議費支出	300,000	300,000	0	
事務所賃借料支出	1,800,000	1,800,000	0	
公認会計士監査費支出	210,000	210,000	0	
租税公課支出	210,000	210,000	0	
雑支出	0	0	0	
⑤その他の支出	3,600,000	3,200,000	400,000	
業務委託費支出	3,600,000	3,200,000	400,000	
(有) アイベック	2,000,000	-	-	
(税) 税制経営研究所	1,200,000	-	-	
杏林社	400,000	-	-	
事業活動支出計	56,833,650	61,820,000	-4,986,350	
事業活動収支差額	381,350	395,000	-13,650	
II 投資活動収支の部				
1. 投資活動収入				
学会賞基金取崩収入	300,000	300,000	0	
アジア基金取崩収入	500,000	800,000	-300,000	
特別集会資金取崩収入	1,000,000	1,000,000	0	
関口基金取崩収入	2,500,000	2,500,000	0	
投資活動収入計	4,300,000	4,600,000	-300,000	
2. 投資活動支出				
学会賞基金引当預金支出	0	0	0	
アジア基金預金支出	1,609,398	0	1,609,398	
特別集会預金支出	0	1,797,532	-1,797,532	
関口基金預金支出	0	0	0	
退職給付引当資産取得支出	0	0	0	
投資活動支出計	1,609,398	1,797,532	-188,134	
投資活動収支差額	2,690,602	2,802,468	-111,866	
III 財務活動収支の部				
1. 財務活動収入	0	0	0	
財務活動収入計	0	0	0	
2. 財務活動支出	0	0	0	
財務活動支出計	0	0	0	
財務活動収支差額	0	0	0	
IV 予備費支出				
当期収支差額	3,071,952	3,197,468	-125,516	
前期繰越収支差額	8,369,935	8,053,940	315,995	
次期繰越収支差額	11,441,887	11,251,408	190,479	

(注) 1 借入金限度額 0円

2 債務負担額 0円